

中国地方における日本風景街道及び夢街道ルネサンスの取り組みをさらに発展させるため、「ちゅうごく街道交流会議」を開催しました。会議では、平成24年度の夢街道ルネサンス新規認定地区(2地区)の「認定証授与式」を執り行い、4地区から「活動紹介」も行いました。また、「地域活動の連携と交流」と題した意見交換会も実施し、参加者の方々から活発な発言を多くいただきました。

と き : 平成25年7月18日(木)
と ころ : KKRホテル広島

1. 開会挨拶

2. 認定証授与式

- ・石正美術館と石州和紙の里 潮路なぎさみち(島根県浜田市)
- ・西国街道・いのくち歴史の散歩道(広島県広島市)

3. 新規認定地区の紹介

- ・石正美術館と石州和紙の里 潮路なぎさみち
平坂 常弘 氏
- ・西国街道・いのくち歴史の散歩道
楠 義雄 氏

【新規認定地区の紹介】



潮路なぎさみち 平坂 氏



いのくち歴史の散歩道 楠 氏

4. 活動紹介

- ・大山遠望歴史の道(鳥取県倉吉市)
里見 泰男 氏
- ・岩国往来(山口県岩国市)
藤森 勝彦 氏

5. 意見交換

テーマ 「地域活動の連携と交流」

コーディネーター 小島 光治氏

(中国地方風景街道協議会・夢街道ルネサンス推進会議委員)

【認定証授与式の様子】



新規認定地区について・・・

- せきしょうびじゅつかんとせきしゅうわしのさとしおしなぎさみち
(石正美術館と石州和紙の里 潮路なぎさみち)
- ・ユネスコの無形文化遺産に登録された石州和紙に関連した、「和紙工房巡り」「手すき和紙体験」や石正美術館など交流が楽しめる地域
 - ・歴史民俗資料館や三隅神社、湊浦や古市場などの古い街並みも残っており、歴史的な背景も伺える
 - ・この地に残されてきた歴史や文化を大切にし、その上に立った事業の組み立てと実施運営を活動目的としている

- さいごくかいどう・いのくちれきしのさんほみち
(西国街道・いのくち歴史の散歩道)
- ・江戸時代における主要な街道の1つである西国街道があり、歴史を感じさせる拠点が伝えられている。
 - ・地域内の埋もれた歴史文化遺産を発掘・修復し、広く地域住民に見どころや魅力を分かりやすく紹介し、さらに貴重な遺産を保存活用して、後世に継承することを活動目的としている

(活動紹介)

大山遠望歴史の道 里見 氏



岩国往来 藤森 氏



【会場内のパネル展示】

(意見交換会)

意見交換会では「地域活動の連携と交流」をテーマに出席者からの意見や各地域の参考となる取り組みの紹介等がありました。

<主な意見から…>

- ・共通する課題を持った地域が連携して、滞留型のイベントを開催するなどの協力が必要。
- ・近隣の団体がお互いの地域を行き来するなどから交流が生まれるのでは。
- ・民間26団体で構成する「銀の道広域連携実行委員会」と行政主体の「銀山街道沿線市町等連携協議会」が連携して、日本風景街道登録に向けて鋭意取組みを行っている。
- ・国土交通省の社会実験や資源調査、酒蔵コンサート等を近隣大学生との協働で行った事例もあり、今後、大学連携の取り組みは有効である。
- ・街道甲子園、学生街道コンテスト等の開催を企画し中学・高校生を巻き込むことによって盛り上げていきたい。
- ・地方紙の支局員に地域のまちづくり委員会等に来てもらい、情報発信などに関するアドバイスをもらうべき。
- ・山口県内6つの夢街道ルネサンスと2つの風景街道が連携して、助成事業に申請して採択を受けた。本事業を活用し、先進地事例研究やモデルコース造成に取り組むこととなった。
- ・地域のコーディネーターも団体の皆さんと一緒に活動の発展に寄与していきたい。



【意見交換会の様子】